

あ、あら 兄様 どうしたのですか？

どうしたのか——ではないぞホルクスツツ!!
探してもどこにもいないと思ったりこんな人間の部屋に……ツツ!!

…お前まが 俺の知らぬ間にさうして!!

もう、兄様だったら…マスターには部屋の掃除を
手伝って欲しいと言われたので手伝っていただけです

む、むう…確かにこの部屋少し生臭いな

まったく 一人で掃除もできんのか…

はぁ…

はぁ…

ムワッ

あ、あら 兄様 どうでしたのさ？

どうしたのか——ではないぞポルクスツツ!!
探してもどこにもいないと思ったりこんな人間の部屋に……ツツ!!

…お前まが 俺の知らぬ間にさっさと!!

もう、兄様ったら…マスターには部屋の掃除を
手伝って欲しいと言われたので手伝っていただけですよ

む、むう…確かにこの部屋少し生臭いな

まったく一人で掃除もできんのか…



っ!?

ん? どうしたのだポルクスッ!? 顔が赤いぞ!?

いいえだ、大丈夫ですよ兄様…んっ♡
あつ朝から掃除をしていたので 疲れたのでしょんっ♡
少し休めば…よ、良くなると思っので…んっ♡
に、兄様は先に部屋に戻っていで下せしっ…♡

そ、そっか分かった

ああそれと人間

絶対に妹に手を出すなよ!!

が"が"が"が"が"が"…

っ!?

ん? どうしたのだポルクスッ!? 顔が赤いぞ!?

ゴウゴウ

グググググググ...

いいえだ、大丈夫ですよ兄様...んっ♡
あっ朝から掃除をしていたので 疲れたのでしょっ♡

少し休めば...よ、良くなると思っ♡
に、兄様は先に部屋に戻っ♡

そ、そっか分かった ああそれと人間 絶対に妹に手を出すなよ!!

P!



はあ♡はあ♡わがマスターは最高の人♡

でも…ごませたらお尻がバラれるんじゃないか…



大丈夫ですよ、兄様は私達の関係に気付いてはいないつもりです。声さえ我慢すればバレたりはしませんよ

それに…ごちのマスターはもう我慢出来ぬようですよ♡

うっ ボルクスっ!!♡

…うん っ っ っ

うんうんすかっ…わ、私の神霊おまんこは…

ん、んすが神霊 すごく締め付けた…!!

ありがとうございます…

マスターの…私の中で興奮しておきますわ

うん!!! やばうん っ っ っ

ん♥良いですよ♥ましたあ♥んっ♥
た、たくさん出してっ♥♥おあっ♥んたっ♥っ

うんっ っ っ っ
うんっ っ っ っ
うんっ っ っ っ
うんっ っ っ っ

ふっ♡あはあ♡ さすがですね マスター♡

ほら...ロムから逃げたのかもしれないけど...♡

ヒッ

ブルッ

あ、あのさポルクス

ん？どうしました？ マスター

――ああ、そいつにひねたんですか...♡

良いですよマスター、今宵は二人で共に夜を明かしましょうか...♡♡♡

ド
ン
ッ

ピクッ

ゴキッ

んんんん...

ヒッ

ヒッ

ヒッ













